

「みんなが元気に輝く たくましいまち岡谷」  
の実現に向けて  
～平成27年度予算概要～（わかりやすい予算説明書）



「みんなで作りましょう」 1956年 武井武雄

長野県 岡谷市



# 平成27年度予算概要

## 「みんなが元気に輝く たくましいまち岡谷」の実現に向けて ～次世代への礎を成す 健やか予算～

市民のみなさまにおかれましては、岡谷市発展のため、それぞれのお立場で、また、さまざまな場面で、まちづくりにご参加・ご協力をいただいておりますことに、心から敬意を表しますとともに、深く感謝を申し上げます。

岡谷市にとりまして平成27年度は、第4次岡谷市総合計画・後期基本計画の2年目として、「動き出したまちづくりの大きな歯車をさらに回転させる年」であります。これまで、「みんなが元気に輝く たくましいまち岡谷」の実現と、後期基本計画に掲げた目標の達成に向けて、新病院建設事業を始めとする6つの重要施策に全力で取り組んでまいりました。みなさまのご理解とご協力をいただき、これら6つの施設のうち、4施設が竣工し施設整備はほぼ成し遂げつつあります。

平成27年度は、このような成果を踏まえ、施設の連携と有効活用に一層意を配しながら、人口減少や少子高齢化社会に対応した新たなまちづくりを推進するため、「次世代への礎を確固たるものにする年」と位置づけ、第4次岡谷市総合計画に掲げた、

- 1 魅力と活力にあふれる、にぎわいのあるまち
- 2 とともに支えあい、健やかに暮らせるまち
- 3 自然環境と暮らしが調和した、安全・安心なまち
- 4 生涯を通じて学び、豊かな心を育むまち
- 5 快適に生活できる、都市機能の充実したまち

の5つの基本目標と、「総合計画の推進に向けて」を基調として、予算編成を行ってまいりました。また、重点施策としましては、後期基本計画の重点プロジェクトであります「たくましい産業の創造」、「輝く子どもの育成」、「安全・安心の伸展」の3つを掲げ、事業の着実な推進と、安定した財政基盤との両立を図りながら、市民のみなさまが安全・安心で生きがいを持った生活を送り、明日に夢と希望が持てる施策を展開することといたしました。

経済情勢は、企業業績の改善により回復しつつあるものの、昨年4月の消費税率改定の影響により個人消費の回復が遅れているほか、大企業の製造業では先行きに慎重な企業が多いとされており、諏訪地域でも同様の状況となっております。このような状況ではありますが、重要施策の着実な推進と、地方創生という地方が成し遂げるべき課題に的確に対応しながら、岡谷市ならではの特色あるまちづくりと、市民が住みなれたまちで、輝きに満ちた生活を送ることができるまちづくりを進めてまいりたいと考えております。



市民のみなさまにはまちづくりへ積極的にご参加をいただきますよう、ご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

岡谷市長 今井竜五



## ～目次～

予算の基礎知識・・・・・・・・・・・・・・・・	1
一般会計予算の状況・・・・・・・・・・・・	3
平成27年度予算の 5つの基本目標と主な事業・・・・・・・・	8
まち・ひと・しごと創生・・・・・・・・・・	26
岡谷市のあれこれ (岡谷市の基礎知識)・・・・・・・・・・・・	27
参考資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	28
組織・窓口のご案内・・・・・・・・・・・・	31



# 予算の基礎知識 Q&A

## Q. そもそも「予算」ってなあに？

A. 予算とは、1年間（4月から翌年3月まで）の収入と支出を前もって見積もることです。

新しい年度が始まる前に、1年間にどのくらいの収入（入ってくるお金）があるのか、また行政サービスをどのように行うのかを計画し、そのために使うお金（支出）がどのくらい必要なのかを見積もります。これらの内容をまとめたものが予算書です。

なお、市の予算においては、収入のことを歳入、支出のことを歳出といいます。

## Q. どうやって岡谷市の予算を決めるの？

A. 市長が予算案を作り、市議会の審議と議決によって成立します。

岡谷市役所のそれぞれの担当部署は、市民のみなさまの意見や要望を聞き、「1年間の行政サービス」を検討します。その後担当部署の案について庁内全体で協議・検討を重ねたうえで市長が予算案をまとめ、市議会に提出します。

市民を代表する市議会は、提出された予算案を事業内容や実施体制などの様々な面から審議したうえで議決（議会の意思決定）をします。

## Q. 一度決めた予算は変わることはないの？

A. 変わることがあります。それを補正予算といいます。

市議会で決定した予算から事業を実施するうえで、予算を見積もるときに予測できなかったことが起きることがあります。例えば、台風や豪雨などの自然災害などにより、緊急にお金を使わなくてはならないときは、予算を変える必要があります。このような場合にも、市長が変更する予算案をつくり、最初の予算と同じように市議会へ提出します。この予算のことを「補正予算」といいます。

## Q. 予算はなんのために必要なの？

A. 行政サービスを計画的に行うために、予算が必要です。

予算は、歳入と歳出の見積もりとその計画です。1年間の行政サービスを計画的に行うために予算を作成することが必要になります。

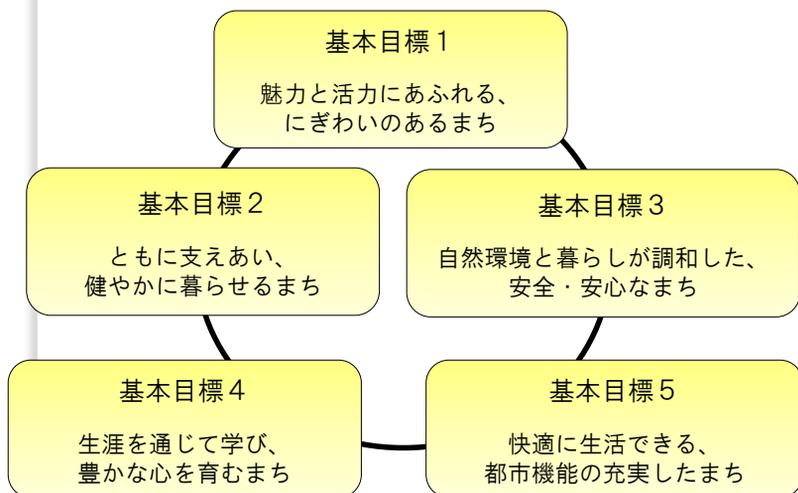
また、予算の範囲内において執行しなくてはならないことから、前もって行政サービスの計画とそれに見合った予算の作成が必要になるのです。

# Q. 何を目標として予算を作るの？

A. 総合計画で定めた基本目標を達成するため、予算を作成します。

平成27年度は、第4次岡谷市総合計画・後期基本計画の2年目となります。この総合計画に掲げた5つの基本目標を達成するため、3つの重点プロジェクトを掲げ予算を作成しました。

## 第4次岡谷市総合計画におけるおかやの将来都市像 「みんなが元気に輝く たくましいまち岡谷」



### ★3つの重点プロジェクト★

- ・たくましい産業の創造
- ・輝く子どもの育成
- ・安全・安心の伸展

# Q. 平成27年度の岡谷市の予算規模は？

A. 一般会計：209億 300万円（前年度比 4億4,900万円減）  
特別会計：71億8,820万円（前年度比 6億7,740万円増）  
企業会計：175億 118万9千円（前年度比 39億1,751万2千円減）

### 【一般会計：209億300万円】

教育・福祉や道路、公園の整備など市の基礎的な行政サービスを行うための会計です。主な収入は、市税、地方交付税、国・県支出金などです。

### 【特別会計：71億8,820万円】

特定の目的のための会計で、国民健康保険税など特定の収入があり、一般会計と切り離して、その収入・支出を経理する会計です。

- ・国民健康保険事業特別会計：58億9,420万円
- ・地域開発事業特別会計：4億8,080万円
- ・分収造林事業特別会計：2,530万円
- ・霊園事業特別会計：1,390万円
- ・温泉事業特別会計：1,880万円
- ・訪問看護事業特別会計：4,810万円
- ・後期高齢者医療事業特別会計：7億 270万円
- ・湊財産区一般会計：440万円

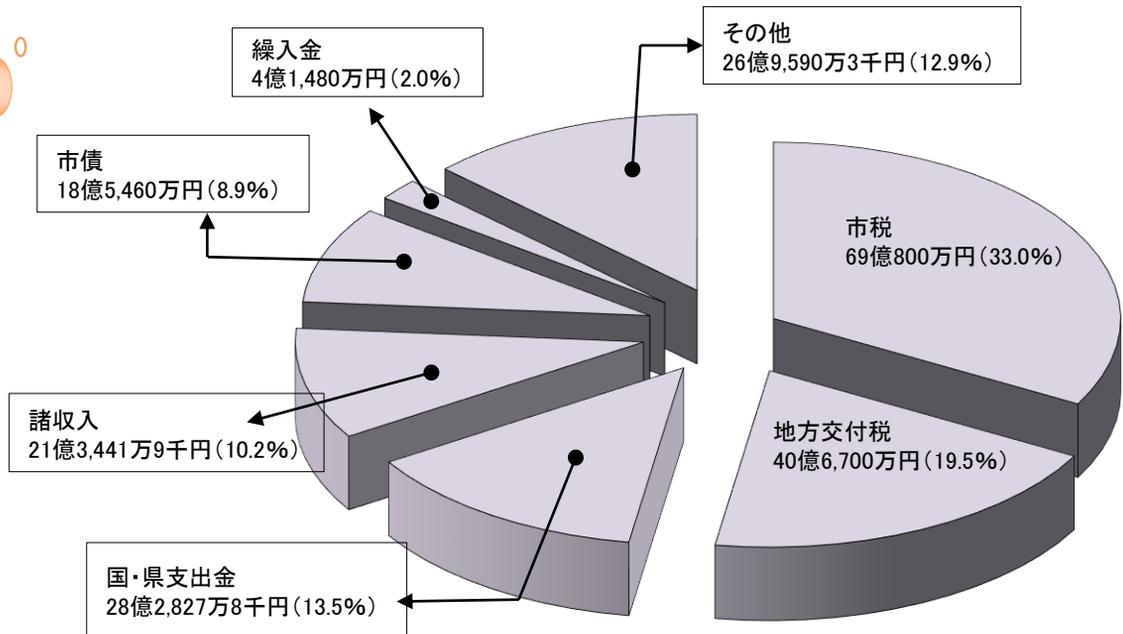
### 【企業会計：175億118万9千円】

岡谷市には、水道事業会計、下水道事業会計、病院事業会計の3つの企業会計があります。民間企業と同じように、事業で収益をあげて運営しています。

- ・水道事業会計：12億4,080万4千円
- ・下水道事業会計：29億436万円
- ・病院事業会計：133億5,602万5千円

# 一般会計予算の状況

歳入予算 209億300万円



市 税	市民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税など	
地方交付税	全国で一定の行政サービスが行えるよう国から交付されるお金	
市 債	公共施設の整備に伴い金融機関から借りるお金	
国・県支出金	国・県から特定の事業のために交付される補助金など	
諸 収 入	他の科目に分類されない収入で、延滞金や実費徴収金など	
繰 入 金	市が積み立てた基金（貯金）を取り崩してまちづくりに使うお金	
そ の 他	使用料及び手数料	公共施設の使用料や、住民票などの発行手数料
	地方消費税交付金	消費税のうち人口などの状況により国から交付されるお金
	分担金及び負担金	事業に係る経費の一部を受益の程度に応じ負担していただくお金
	財産収入	財産の貸付け、売り払いなどにより得るお金

## ～市税収入の状況～



歳入の30%以上を占める市税については、前年度比6,200万円の減となり、70億円台を計上した平成21年度予算との比較では、7億1,800万円の減となっています。

景気は回復傾向にあると言われてはいますが、まだまだみなさまの生活で実感できるところまでは至っていないようです。

# 歳入予算を、一般家庭の家計簿に例えると・・・

岡谷市の平成27年度の一般会計予算は、209億300万円ですが、数字が大きすぎてなかなか実感できません。そこで、一般家庭の1か月の家計簿に例えてみました。

0

平成27年度一般会計予算  
209億300万円

市税	69億 800万円
諸収入	21億3,442万円
その他	26億9,590万円
地方交付税	40億6,700万円
国・県支出金	28億2,828万円
繰入金	4億1,480万円
市債	18億5,460万円

1か月の収入が20万円の  
一般家庭の家計簿

給料	66,096円
諸手当等	46,217円
親からの仕送り等	65,973円
貯金の取崩し	3,969円
金融機関からの借入	17,745円



5年前（平成22年度当初予算）の家計簿は？



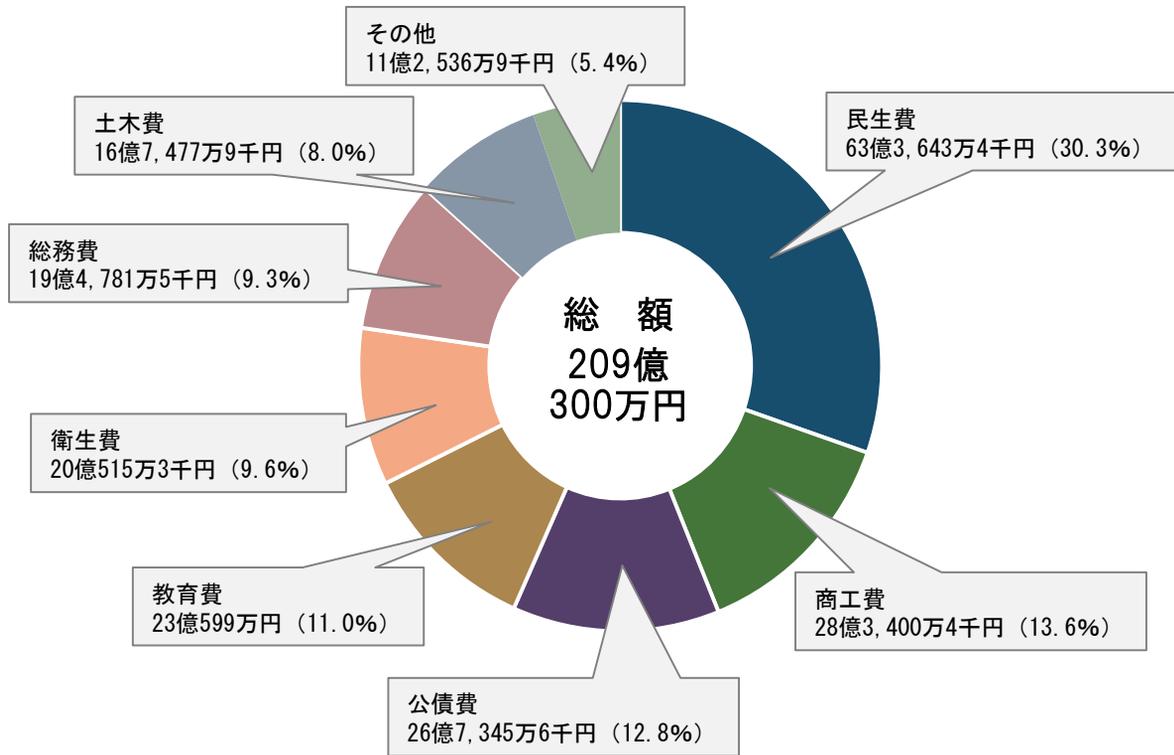
特徴・・・

給料（市税）が減って、親からの仕送り（国・県支出金、地方交付税）に頼るところが大きく、施設整備などで金融機関からの借入（市債）も増えています。今後は、給料の増（各種事業の展開による経済の活性化）や支出の減（行財政改革）など、支出に占める給料の比率を増やしていくための工夫が必要です。

また、貯金の取崩しを減らしてきていますが、残高が減っていますので、将来に向けた積立も考えていかなくてはなりません。

給料	70,969円
諸手当等	47,725円
親からの仕送り等	63,225円
貯金の取崩し	4,699円
金融機関からの借入	13,382円

## 歳出予算 209億300万円



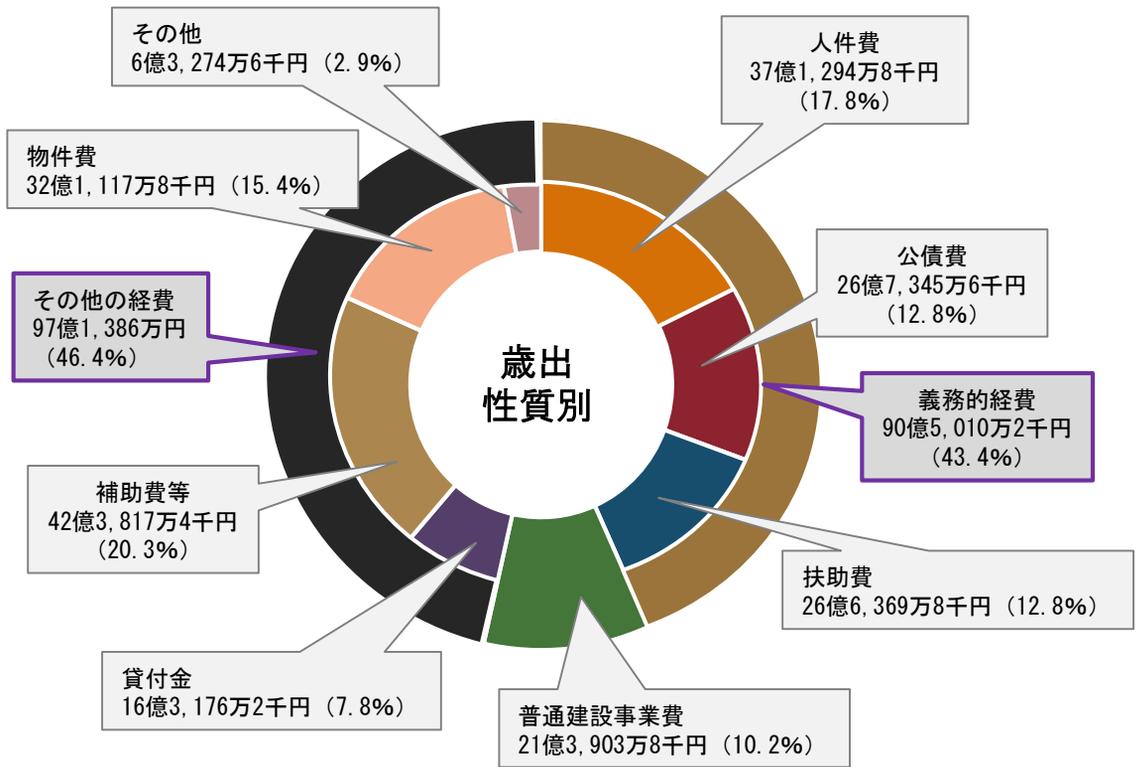
限られた財源（収入）の中で事業の選択と集中を進め、「みんなが元気に輝く たくましいまち岡谷」の実現に向け、最も効果的な事業に予算を配分しました。

民生費（輝く子どもの育成）、商工費（たくましい産業の創造）が大きなウェイトを占めています。

総務費	市の運営や税金の賦課徴収、戸籍住民票の管理などにお金	
民生費	障がい者や高齢者、子育てなどにお金	
衛生費	保健や環境・衛生の向上、病院への繰出金などにお金	
商工費	工業や商業、観光の振興にお金	
土木費	道路や橋、公園、市営住宅などにお金	
教育費	小中学校、図書館、体育館などの管理運営にお金	
公債費	市債（借金）の返済にお金	
その他	議会費	市議会の運営にお金
	労働費	雇用の促進や勤労者の福祉にお金
	農林水産業費	農業、林業などの振興・管理・整備にお金
	消防費	消防や救急、消防団の活動などにお金
	予備費	自然災害など緊急な対応が必要になったときにお金

# 歳出の性質別内訳は次のようになっています。

歳出を経済的な性質を基準にして分類したものが、次のグラフです。  
この分類は、全国のどこの市町村も同じ基準で分類しています。



人件費と公債費、扶助費を合計したものが「義務的経費」と呼ばれています。これは支出が義務的な要素を持っているからです。

「普通建設事業費」は、投資的経費と呼ばれ、支出の効果が資本形成につながり、資産として将来に残るものです。それ以外は「その他の経費」と呼ばれ、以上の3つに分類されています。

人件費	市長や議員などの特別職と一般職員に支払われる報酬や給料	
公債費	市債の返済に使う経費	
扶助費	高齢者や障がい者等の施設入所や生活保護などの福祉的な経費	
普通建設事業費	道路や学校などの建設事業に使う経費	
貸付金	預託金など直接現金の貸付けを行うための経費	
補助費等	各種団体などへの補助金や負担金	
物件費	事務に必要な経費や光熱水費、委託料など	
その他	維持補修費	道路や施設の修繕、維持に使う経費
	積立金	基金（貯金）に積立てを行うための経費
	繰出金	他の会計へ支出するための経費
	予備費	自然災害など緊急な対応が必要になったときに使う経費

# 歳出予算を、**市民ひとりあたり**で計算すると…

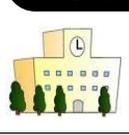
岡谷市の平成27年度の一般会計予算は、209億300万円ですが、市民ひとりあたりに対する行政サービスの経費を計算してみました。



平成27年度の一般会計予算、209億300万円を人口（51,565人）で割ると、市民ひとりあたり、405,400円の行政サービスを受けている計算になります。

一方、これに対して平成27年度の市税69億800万円を同様に人口で割ると、市民ひとりあたり約134,000円の負担をいただいていることとなります。



<p><b>市議会の運営経費</b></p>  <p>4,100円</p>	<p><b>市役所などの運営</b></p>  <p>37,800円 (8,100円)</p>	<p><b>福祉・子育てに</b></p>  <p>122,900円 (3,100円)</p>
<p><b>環境衛生の向上に</b></p>  <p>38,900円 (1,300円)</p>	<p><b>雇用の確保・拡大</b></p>  <p>2,000円</p>	<p><b>農業などの振興に</b></p>  <p>3,700円 (200円)</p>
<p><b>産業振興の充実に</b></p>  <p>55,000円 (2,000円)</p>	<p><b>道路などまちづくり</b></p>  <p>32,500円 (24,700円)</p>	<p><b>消防・救急体制に</b></p>  <p>11,000円 (300円)</p>
<p><b>教育の充実に</b></p>  <p>44,700円 (6,300円)</p>	<p><b>借金の返済に</b></p>  <p>51,800円 ※各目的に分類されない、 その他の財源補てん的な 市債の返済</p>	<p><b>緊急時の備えとして</b></p>  <p>1,000円</p>

※ ( ) 内市債（借金）の返済額

岡谷市の基幹産業である製造業を軸とした「産業振興の推進」を最重要施策として、企業誘致に向けた取り組みをはじめ、既存企業の活性化や雇用の維持・拡大を進めます。また、商業・観光・農林業など産業全般にわたり多くの施策を展開し、就労の確保と人口の減少に歯止めをかけ、強い財政基盤と活力のあるまちづくりを推進します。



## 【新規】

## 創業のまち岡谷実現事業



担当課		産業振興課	
事業費		150万円	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	150万円	

「創業支援事業計画」に基づく「創業塾」などを受講された創業者の方を対象に、広告宣伝費や備品等購入費の一部を補助し、新規創業の促進と、地域経済の活性化や雇用の拡大を図ります。

← 事業名

← 担当課

← 事業に係る経費

## 事業に係る財源

補助金 … 国や県などからの補助金

借入 … 市債（借金）

使用料等 … 使用者からの利用料等

市 … 市が負担する額

## 事業の概要

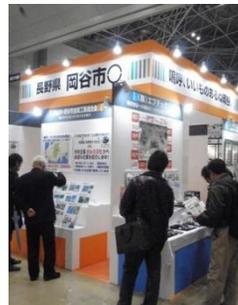
## 【新規】産学官金連携推進事業



担当課		産業振興課	
事業費		マンパワー	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市		

企業間の連携に加え、国、県、大学、公的研究機関や金融機関などとの連携を強化し、新技術、新製品の開発や販路拡大による企業の活性化に向けた支援を行います。

## 【拡充】展示会出展事業



担当課		産業振興課	
事業費		749万円	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等	331万円	
	市	418万円	

大都市圏で開催される展示会のブースを市が確保し、個人企業や中小企業の製品を共同展示することにより市内企業の新規受注の拡大を図ります。

平成27年度は、3つの展示会に出展するほか、豊田市で開催される展示会へ市内企業が出展できるよう支援を行います。

## 岡谷市の産業振興を考える 懇談会事業



担当課		工業振興課	
事業費		54万9千円	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	54万9千円	

都市圏の企業で活躍する岡谷市出身の会社役員や、都市圏に本社があり岡谷市にも拠点がある企業経営者と情報交換を行い、産業振興の推進を図ります。

## 商工業振興条例補助金



担当課		工業振興課	
事業費		※1億1,137万円	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	1億1,137万円	

工場移転・新築などに対し、必要な助成を行い、企業の事業拡大や立地促進による商工業の振興、発展を図ります。

※うち補正予定1,000万円

## 中小企業融資制度



担当課		工業振興課	
事業費		16億9,527万4千円	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等	2,200万円	
	市	16億7,327万4千円	

市内中小企業の設備投資に対する支援や経営安定化に向けて、保証料の一部を助成するほか、返済負担の軽減を図るため、小規模企業に対する利子補給を行い、市内中小企業の経営の安定化を図ります。

平成27年度は「振興資金」(設備資金)の貸付利率の引下げ(年利2.30%→2.10%)などを行い支援を行います。

## 新技術・新製品等ものづくり チャレンジ企業応援事業



担当課		工業振興課	
事業費		1,430万円	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	1,430万円	

市内企業が単独または企業グループなどで新技術・新製品の開発を行う場合に、開発などに係る経費の助成を行い、企業の競争力の強化と新たな事業の創出を図ります。



企業誘致や新分野への参入をはじめ、創業・起業支援のための事業を展開するほか、既存企業の活性化を図るため、さまざまな事業を展開していきます。

## 商業活性化補助金



担当課 商業観光課

事業費		652万6千円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	652万6千円

既存店舗の改修、空き店舗の改修及び賃借料の助成を行い、まちなかの賑わい創出と商店街の活性化を図ります。

## 【新規】

## 蚕糸博物館企画展等開催事業



担当課 ブランド推進室

事業費		350万円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	350万円

蚕糸博物館の開館1周年を記念した企画展「市田ひろみ 世界の旅展」を開催するほか、動態展示と相乗効果を図った静態展示(企画展)を行い、ものづくり精神と新たなシルク文化を発信していきます。

おかやブランドプロモーション  
協議会負担金

担当課 ブランド推進室



事業費		31万9千円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	31万9千円

「岡谷ブランドブック」に沿ったアクションプランの具現化に向けて、平成27年度は、「蚕糸博物館(シルクファクトおかや)」の情報を発信するため、地方紙に折り込み広告を入れるほか、高速道路のサービスエリアなどに設置し、博物館来館者の増加と、岡谷ブランドの構築に向けた取り組みを行います。

## 蚕糸博物館展示事業

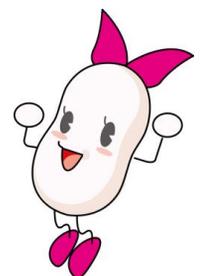


担当課 ブランド推進室

事業費		50万円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	50万円

蚕糸博物館に収蔵されている作品や収蔵資料を紹介するため、年2回の収蔵作品展を開催し、製糸業により発展した岡谷の歴史伝承と博物館活動の充実・発展を図ります。

商業や観光の振興は、まちの活気や賑わいを創り出す重要なポイントです。より多くの方が岡谷を訪れ、より多くの方に市内の店舗を利用してもらえよう、事業を展開していきます。



## 鳥獣被害軽減対策事業



担当課 農林水産課

事業費		1,048万6千円
財源	補助金	780万7千円
	借入	
	使用料等	
	市	267万9千円

農業被害や生活被害の軽減を図るために緩衝帯や電気柵を設置するほか、鳥獣の頭数軽減のために檻、わな、銃器による駆除を継続して実施します。また、ニホンジカの駆除にあたる「捕獲実施隊」に対する支援を拡充し、農業被害や生活被害の軽減などを図ります。

## 農道水路整備事業



担当課 農林水産課

事業費		1,078万4千円
財源	補助金	700万円
	借入	90万円
	使用料等	
	市	288万4千円

老朽化が進んでいる農業用水路及びポンプを順次整備(更新)し、安定的な農業用水の供給を行います。平成27年度は、栃久保地区水路整備工事と、常現寺第2ポンプの更新工事、市内7ヶ所のため池事業計画の策定を行います。

## いきいきマイファーム事業



担当課 農林水産課

事業費		53万3千円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	10万8千円
	市	42万5千円

定年退職者や余暇を活用したい方を対象に、農業の研修会を開催し、担い手の育成、拡大につなげるとともに、遊休農地の解消、地産地消の推進を図るほか、県外から岡谷市に移住を希望する方を対象に「体験農園コース」を引き続き開催し、農業を通じた移住の推進を図ります。

## 林道整備事業



担当課 農林水産課

事業費		1,862万5千円
財源	補助金	565万円
	借入	1,150万円
	使用料等	
	市	147万5千円

災害や土砂流出を未然に防ぐため、林道の舗装工事や橋梁の安全点検などを定期的に行います。平成27年度は、林道高尾山線の舗装工事のほか、林道に架かる橋梁(8橋)の詳細点検を行います。

農地や山林は、食糧や木材の生産だけでなく、自然や水源の保全など大変多くの機能を持っています。また、災害を防ぐ観点からも、山林や水路などの維持管理は非常に重要です。



## 輝く人材キャリアアップ事業



担当課		工業振興課	
事業費		43万9千円	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	43万9千円	

労働環境の向上、職業観の育成や勤労意欲の創出など、様々な対象者に向けてキャリアの形成や磨きを行なうためのセミナーを開催します。

## 高齢者・障害者雇用促進事業



担当課		工業振興課	
事業費		111万6千円	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	111万6千円	

平成26年度中に中高年齢者などを雇用した企業へ助成を行います。

平成27年度については、社会情勢を見るなかで、障がい者雇用促進を図るため、制度の見直しを行います。

## 【拡充】

## 若者未来の就職応援事業



担当課		工業振興課	
事業費		42万3千円	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	42万3千円	

市内企業と共同で新たに中学生にキャリア教育の支援を行うとともに、高校生の進路を考える講演会を開催します。また、諏訪圏工業メッセの見学を通じ、生徒の職業観の育成を図るほか、養護学校生徒を含めた高校生などのインターシップを受け入れた企業に経費の一部を助成します。

## 障害者就労体験補助金



担当課		工業振興課	
事業費		9万円	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	9万円	

法定社会福祉施設において就労支援を受けている方が、就職に向けて市内企業での就業体験を行うにあたり、受入企業の経費の一部を助成し、障がい者の就労移行を支援します。



働く場の確保は、生活基盤の維持のために不可欠なものです。商工業や農林水産業の振興事業とも連携し、市民のみなさまの安定した生活の確保を支援していきます。

少子高齢化が進むなかで、社会保障などの福祉施策の充実が重要な課題となってきています。市民のみなさま一人ひとりが、将来にわたって健康で快適に、豊かな生活を送ることができるよう、保健医療の充実、子育て支援、福祉の充実を掲げ、さまざまな施策を推進するほか、第2次岡谷市健康増進計画に基づく事業を積極的に実施します。



### 子ども医療費給付事業



担当課		医療保険課	
事業費		1億3,901万円	
財源	補助金	2,947万4千円	
	借入		
	使用料等		
	市	1億953万6千円	

中学校3年生までの子どもがいる家庭の経済的負担の軽減による子育て支援の推進、充実を図ります。平成27年度も所得制限は設けず、入院時の食事代も全額給付します。

### 未熟児養育事業



担当課		健康推進課	
事業費		367万2千円	
財源	補助金	212万1千円	
	借入		
	使用料等	83万8千円	
	市	71万3千円	

養育のため入院を必要とする未熟児に対して養育に必要な医療費の給付を行うとともに、退院後は医療機関との連携による訪問指導を行い、乳児の心身の健全な発育・発達を促し、母親の育児負担の軽減を図ります。

### 岡谷市看護専門学校運営事業



担当課		看護専門学校	
事業費		1億1,889万6千円	
財源	補助金	3,760万円	
	借入		
	使用料等	2,870万円	
	市	5,259万6千円	

県内で唯一の全日制2年課程の看護専門学校として、准看護師が看護師資格を得るために必要な学びの場を確保するとともに、地域の看護師の養成と確保を図ります。

平成27年度は2回生が入学し、在籍する学年が2学年に増えるため、学校の運営上必要な用途変更工事などを行い、学生の安全の確保と施設の充実を図ります。

### 看護師修学支援貸付金



担当課		健康推進課	
事業費		90万円	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	90万円	

岡谷市看護専門学校に修学する方を対象に、貸付金を貸与し、学費負担の軽減を図ります。

### 医師確保対策事業

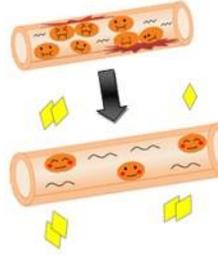


担当課		健康推進課	
事業費		※500万円	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	500万円	

県外から新たに転入し、市内の指定医療機関に従事する方に対し就業支援を行い、医師確保及び地域医療体制の充実を図ります。

※全額補正予定

### 血管を守ろう！プロジェクト事業



担当課		健康推進課	
事業費		58万円	
財源	補助金	38万6千円	
	借入		
	使用料等		
	市	19万4千円	

健康づくり講演会や運動講座、地区保健委員会活動などを通じた啓発活動を行うほか、健康診断やその後の個別フォローを実施し、生活習慣病の発症、重症化、合併症予防の対策を行い、「健康寿命の延伸」を図ります。

### 【新規】

### いきいきママ応援講座開催事業



担当課		健康推進課	
事業費		15万6千円	
財源	補助金	10万4千円	
	借入		
	使用料等		
	市	5万2千円	

生後7～8カ月の子どもを持つ母親を対象に、子どもの発達に関する講話を行うとともに、母親同士の交流の場を設け、妊娠・出産・育児にかかる負担や不安の軽減を図ります。

### すこやか食生活サポート事業



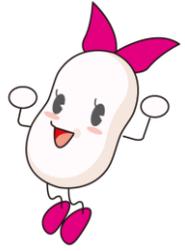
担当課		健康推進課	
事業費		26万円	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	26万円	

市民の健全な食生活の支援を行うため、若年層、働き世代に対する栄養指導を行うほか、栄養相談やハイリスク者への個別指導により、望ましい食生活の定着に向けた食育の推進を図ります。



健康は、充実した生活を送るための基本です。市民のみなさまの健康の維持・増進に向け、さまざまな施策を展開してまいります。一人ひとりが自分の健康状態を自覚し、「自分の健康は自分で守る」という意識を持ちましょう。

「輝く子どもの育成」は、平成27年度の重点施策のひとつです。安心して子どもを産み、育てられる環境づくりと、将来を担う子どもたちの、たくましく、健やかな成長を願い、施策の充実・拡大を図っていきます。



### 【新規】やってみよう キッズエプロン隊事業



担当課		子ども課
事業費		35万4千円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	35万4千円

子どもたちに馴染みの薄い食材を中心に、食材の栄養について教えながら、実際に調理の一部を体験させるほか、保護者向けにレシピを配布し、園児の食育と家庭の食育支援を行います。

### 【新規】 保育時間・長時間保育拡大事業



担当課		子ども課
事業費		568万7千円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	568万7千円

「子ども・子育て支援新制度」の施行により、保護者の就労状況に応じた保育時間を認定することとなったため、全園で長時間保育を実施するほか、土曜保育の開所時間を全園同一とします。また、国の利用者負担額などを考慮し、保育料と長時間保育使用料の一部を引き下げ、保護者負担の軽減を図ります。

### 保育園整備事業



担当課		子ども課
事業費		※2億3,600万円
財源	補助金	
	借入	2億円
	使用料等	
	市	3,600万円

保育環境の整備、保育サービスの充実を図るため、平成26年度に地域開発事業特別会計で取得した東堀保育園用地の持ち替えを行うほか、整備方針に基づく造成工事を行います。

また、新西堀保育園については併設を検討している発達支援施設や、武井武雄の顕彰などを引き続き検討していきます。

※全額補正予定

### 【新規】おかや子ども・子育て フォーラム開催事業



担当課		子ども課
事業費		6万円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	6万円

第3次児童育成計画及び子ども・子育て支援事業計画に基づき、家庭、地域、企業、行政などが一体となって子育て支援に取り組むため、地域で子育て支援を行っている団体を召集し、懇談会を開催します。

福祉施策を中心とした社会保障の充実は、安全で安心な日常生活を送るうえで欠かせません。第3次地域福祉計画、第7次高齢者福祉計画、第4次障がい者福祉計画などの初年度として、各種事業を積極的に実施し、人にやさしいまちづくりを進めてまいります。



### こころのバリアフリー推進事業



担当課		社会福祉課	
財源	事業費	20万8千円	
	補助金	15万6千円	
	借入		
	使用料等		
	市	5万2千円	

障がい者が日常生活及び社会生活を営む上で生じる「社会的障壁」の除去に向け、障がいや障がい者に対する理解を深めるための啓発活動を行うほか、障害者優先調達促進法に基づく物品等の調達の推進に取り組み、共生社会の実現を図ります。

### 【新規】児童発達支援センター等整備事業補助金



担当課		社会福祉課	
財源	事業費	441万2千円	
	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	441万2千円	

社会福祉法人この街福祉会が諏訪市に整備した「児童発達支援センターこの街きっず学園」に対し建設費の一部を助成することにより、諏訪圏域全体の資源の確保を図ります。

### 不妊・不育治療助成事業



担当課		健康推進課	
財源	事業費	90万2千円	
	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	90万2千円	

不妊及び不育治療を受けている市内の夫婦に対し、治療費の一部を助成し、子どもを授かりたいと願う方々への支援を行います。

### 【新規】生活困窮者自立支援事業



担当課		社会福祉課	
財源	事業費	325万7千円	
	補助金	244万2千円	
	借入		
	使用料等		
	市	81万5千円	

生活困窮者自立支援法に基づき、生活保護に陥る前の自立支援を強化するため、「岡谷市生活就労支援センター(まいさぼ岡谷市)」を開設し相談を行うほか、住宅確保のための給付金の支給などを行い、自立した生活ができるよう支援を行います。



大量生産・大量消費を繰り返す社会システムにより、地球温暖化や資源の枯渇、森林の破壊など、地球規模での環境問題が数多く引き起こされ、自然と暮らしを守る取り組みが急務となっています。

岡谷市においても、平成18年7月に経験した豪雨災害の教訓を活かし、さまざまな防災対策を進めるとともに、日々の暮らしと自然とが調和した、環境にやさしい市民生活を推進し、快適な生活環境と安全で安心して暮らせるまちづくりを進めます。

### ごみ減量へ「まったなし」啓発 推進事業



担当課		環境課
事業費		15万円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	15万円

諏訪湖周クリーンセンターの稼働に向けて、平成27年度を終期としたごみ減量目標を達成するため、ごみ分別学習会を開催するほか、イベント時の啓発活動などを行います。

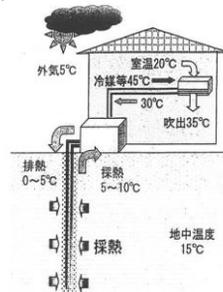
### 防犯灯LED化普及促進事業



担当課		市民生活課
事業費		50万円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	50万円

犯罪のない安全・安心なまちづくりの推進に向けて、各区が行う防犯灯の設置経費に対する助成を行います。特に防犯灯のLED化にあたっては助成額の加算を行い、環境負荷の低減、温暖化対策の推進及び、維持管理等の経費削減を図ります。

### 【新規】再生可能エネルギー等 活用補助金



担当課		環境課
事業費		395万円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	395万円

第3次環境基本計画の地球温暖化防止施策として、太陽熱利用設備(新規)、地中熱利用設備(新規)、雨水貯留施設の設置に必要な経費の一部を助成し、地球温暖化防止や資源の有効活用、環境負荷低減など、環境保全の推進を図ります。

### 諏訪湖ヒシ除去事業



担当課		環境課
事業費		15万4千円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	15万4千円

諏訪湖に繁茂するヒシを除去することにより、諏訪湖の汚濁防止、浄化を推進し、自然環境と暮らしが調和したまちづくりを推進します。

### 湖周地区ごみ処理施設 整備事業負担金



担当課		環境課
事業費		2億5,279万7千円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	9,202万2千円
	市	1億6,077万5千円

湖周地区ごみ処理施設整備に必要な事務費のほか、新施設建設に伴う建設工事などの経費を負担し、平成28年度の稼動に向けた事業の推進を図ります。

### 湖周地区ごみ処理施設 整備関連事業



担当課		環境課
事業費		3,382万3千円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	2,328万5千円
	市	1,053万8千円

湖周地区ごみ処理施設整備にあたり、新施設建設まで、仮設ごみ預かり所を開設するほか、近隣焼却施設までのごみの運搬や、焼却した灰などの運搬を行います。

### 小型家電リサイクル 試験回収実施事業



担当課		環境課
事業費		マンパワー
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	

平成25年4月に施行された「小型家電リサイクル法」を受けて、電化製品のリサイクル回収の効率的・効果的な方法の検討に向けて、試験回収などを行います。

### 林業振興事業



担当課		農林水産課
事業費		1,200万円
財源	補助金	72万7千円
	借入	
	使用料等	
	市	1,127万3千円

民有林の森林整備や保全に必要な経費を助成し、環境整備を行うとともに、災害や土砂流出防止などによる安全な森林づくりを推進します。

環境保全是、地道な取組みと日々の積み重ねが大変重要です。岡谷の豊かで恵まれた自然環境を再認識し、未来の子どもたちが安心して暮らせる地球環境を残していきましょう。



平成18年7月豪雨災害は、わたしたちの生活に大きなつめ跡を残しました。この教訓を忘れることなく、市民のみなさまをはじめ、地域、関係機関、行政がそれぞれの役割を果たし、安全の確保と安心した生活が送れるよう、事業を展開していきます。



### 【新規】消防団員活動服整備事業



		担当課	消防課
財源	事業費		933万3千円
	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市		933万3千円

国の「消防団員の装備の基準」などを考慮し、災害活動時の安全確保と装備の充実を図るため、全消防団員(549人)に活動服を配備します。

### こども防災教室事業



		担当課	危機管理室
財源	事業費		マンパワー
	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市		

保育園や幼稚園を訪問し、子どもたちが親しみやすい紙芝居やゲームを通じて、各種災害や防災について幼少期からの防災意識の醸成を図ります。

### 【新規】総合防災訓練事業



		担当課	危機管理室
財源	事業費		49万2千円
	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市		49万2千円

災害時における対応力や関係機関との連携の強化に向けて、平成18年7月豪雨災害の体験と教訓を忘れないために制定した「岡谷市防災の日(7月19日)」に、湊小学校を会場として、総合防災訓練を行います。

### 【拡充】住宅防災・減災事業



		担当課	都市計画課
財源	事業費		581万4千円
	補助金		357万4千円
	借入		
	使用料等		
	市		224万円

住宅耐震診断・耐震改修補助事業と危険住宅移転事業を統合し、「住宅防災・減災事業」とするほか、耐震改修促進法の改正により、住宅であっても耐震診断及び改修が努力義務化となったことなどから、改修費に係る助成の限度額を30万円から60万円に引上げ、更なる耐震改修などの促進を図ります。

#### 【耐震診断事業】

木造 → 簡易診断の廃止

#### 【耐震改修補助金】

限度額 30万円 → 60万円



少子高齢化や高度情報化・国際化、ライフスタイルの変化など、社会を取り巻く状況は、予想をはるかに超えるスピードで変化し、市民のみなさまの日常生活に大きな影響を与えています。このような時代の変化に的確に対応し、すべての人が、住み慣れたまちで生きがいのある快適な生活を送ることができるよう、「生涯を通じて学び、豊かな心を育むまち」を掲げ、市民と行政との協働によるまちづくりを推進します。

### 【新規】学童クラブ整備事業



担当課 生涯学習課

事業費		350万円
財源	補助金	233万3千円
	借入	
	使用料等	
	市	116万7千円

「子ども・子育て支援新制度」の施行に伴い、学童クラブの利用学年を小学校6年生までに拡大し、開設時間も午後6時45分まで延長するほか、児童数の増加に対応するため、神明小学校及び小井川小学校に第2学童クラブを整備し、子育て支援の充実と、子どもたちの健全な育成を図ります。

### 【新規】岡谷図書館 リニューアル整備事業



担当課 図書館

事業費		870万円
財源	補助金	
	借入	630万円
	使用料等	
	市	240万円

新病院建設による周辺環境の変化に対応するため暖房設備の改修を行うほか、新病院の外構工事に併せてメイン通路や身体障がい者用駐車場の復旧工事を行い、図書館利用者の利便性の向上を図ります。

### 【新規】第8回 緑と湖のまち音楽祭事業



担当課 ブランド推進室

事業費		450万円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	450万円

国内外で活躍する一流演奏家を招き演奏会を行うとともに、より身近に文化芸術を感じてもらうために、アウトリーチやワークショップなどを行い、芸術文化の振興を図ります。

### 【拡充】かがやけ おかやキッズ 体力アッププログラム事業



担当課 スポーツ振興課

事業費		199万8千円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	199万8千円

社会状況の変化に伴う子どもの体力低下に対応するため、小学校1・2年生の体育の授業に専門指導員を派遣し、「コーディネーショントレーニング」などを通じて、基礎的な運動能力の向上を図ります。平成27年度は、新たに学校職員などを対象とした指導者講習会を開催し、体育授業などの具体的な指導方法や理論を学ぶことにより、児童への継続的かつ質の高い指導体制の充実を図ります。

## 生涯を通じて学び、豊かな心を育むまち

学校教育は、未来を担う子どもたちを育成する場として、知識、技能、態度、意欲などの習得と豊かな人間性を育てるために重要な役割を担っています。子どもたちが新しい時代を切り拓く創造性豊かで、人として自立できる力を身に付けていけるよう、教育内容、教育施設や設備の充実、教育環境の整備などを進めます。



### 学校統合施設整備事業

担当課 教育総務課



事業費		1億7,540万円
財源	補助金	4,870万8千円
	借入	9,570万円
	使用料等	
	市	3,099万2千円

岡谷小学校の統合先となる田中小学校及び神明小学校の児童数増加に対応するため、必要となる施設整備などを行い、平成28年4月からの学校統合の円滑かつ確実な実施を図ります。

田中小学校では、校舎の再配置により必要となる改修を行うほか、新たに学童クラブ室、通級指導教室の機能を有する棟を新設します。

神明小学校では、渡り廊下などの改修を行います。

### 小中学校耐震改修事業

(岡谷西部中学校耐震改築工事)

担当課 教育総務課



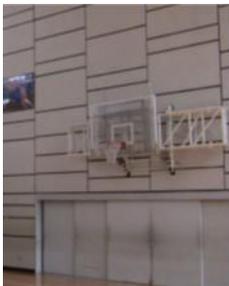
事業費		※3億4,160万円
財源	補助金	
	借入	3億4,160万円
	使用料等	
	市	

耐震診断結果に基づき、耐震補強が必要とされる小中学校の改修・改築を年次的に実施し、児童・生徒の安全確保と教育環境の整備を図ります。平成27年度は岡谷西部中学校管理教室棟耐震改築とともに、県道岡谷川岸線拡幅工事に併せ、第2体育館及びプールの改築工事を行います。(平成29年4月共用開始予定)

※うち補正予定700万円

### 小中学校非構造部材耐震化事業

担当課 教育総務課



事業費		2億9,360万円
財源	補助金	7,903万3千円
	借入	1億9,980万円
	使用料等	
	市	1,476万7千円

東日本大震災を契機に、屋内運動場等における大規模な空間の天井や壁面にある非構造部材の耐震化について、文部科学省による耐震化対策として目標とされている平成27年度の完了に向けて、10小中学校の大小体育館のバスケットゴールや照明器具などの非構造部材の耐震化工事を行います。

### 【拡充】特別支援教育推進事業

担当課 教育総務課



事業費		533万5千円
財源	補助金	533万5千円
	借入	
	使用料等	
	市	

児童や生徒一人ひとりの教育的ニーズを把握し、生活や学習の困難を改善または克服できるよう、専門カウンセラーによる心理的ケアや、専門性の高い発達検査等を通じ、適切な指導と支援を行います。平成27年度は、新たに田中小学校へ開設しているLD等通級指導教室の職員を増員し、通級指導教室の今までの実績とノウハウを、市内全校に巡回して指導することにより特別支援教育の更なる充実を図ります。

市民のみなさまが、芸術や地域の文化、歴史などに身近に接し、特色ある芸術文化活動を活発に行うことができるよう、施設の整備を計画的に行うほか、より質の高い、さまざまな展覧会を開催し、文化を核にしたまちづくりを推進します。



## 文化会館大規模改修事業



担当課 ブランド推進室

事業費		3,500万円
財源	補助金	
	借入	2,620万円
	使用料等	
	市	880万円

岡谷市文化会館は、建設から約26年が経過し設備関係の老朽化が進んでいるため、年次計画的に改修を行い、ホールとしての機能を維持するとともに、運営上の安全を確保することで、利用者の拡大と利便性の向上を図ります。

平成27年度は、大ホール音響設備の改修を行います。

## 美術考古館

### 地域プログラム開催事業



担当課 美術考古館

事業費		118万3千円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	82万8千円
	市	35万5千円

開館2周年記念並びに第5次生涯学習推進計画に基づき、岡谷市が輩出した「武井直也」の画業を顕彰する展覧会を開催するほか、学校や市内の公共施設に点在している作品のクリーニング活動などによる地域交流プログラムを行い、郷土から輩出された芸術家への愛着心の醸成、美術考古館の利用促進等を図ります。

## マウント・プレザント市

### 姉妹都市提携50周年記念事業



担当課 企画課

事業費		339万3千円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	339万3千円

マウント・プレザント市との姉妹都市提携50周年(平成27年)を記念して、平成27年8月にマウント・プレザント市の市民訪問団をお迎えし、節目の年をお祝いするとともに、海外姉妹都市交流の推進を図ります。

## 美術考古館

### 特別企画展等開催事業



担当課 美術考古館

事業費		91万1千円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	42万2千円
	市	48万9千円

開館2周年記念として、質の高い芸術文化作品に触れることができる企画展を開催し、来館者の確保とまちなかの賑わいの創出を図ります。

平成27年度は「新世代アーティスト」として若手女流作家3名(岡谷市出身ほか)による展覧会のほか、ギャラリートークやワークショップなどのイベントを行います。

地域の特性に応じた良好な市街地形成と居住環境の向上、地域の活性化を図るため、都市基盤の整備、住環境の整備を進めるとともに、都市と自然とが調和した、快適で住みやすいまちづくりを推進していきます。



## 【新規】

## 都市(まち)づくり推進事業



担当課 都市計画課

事業費		409万2千円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	15万円
	市	394万2千円

これまで取り組みを進めてきたまちづくり講座などにより、市民活動グループが形成されてきたため、協働によるまちづくりの更なる醸成に向けて、人材育成や団体などへの相談、助言、学習機会の提供等により、市民と行政の協働のまちづくりの更なる推進を図ります。

## 道水路等新設改良事業



担当課 土木課

事業費		3億7,571万3千円
財源	補助金	1億2,668万5千円
	借入	1億8,990万円
	使用料等	100万円
	市	5,812万8千円

幅員4m以上の生活道路整備を基本に、道路の新設、現道の拡幅、視距改良、交差点改良、道路側溝・水路等排水施設整備、舗装の改修などを行い、安全で快適な道路環境を構築します。

## 【新規】

## 岡谷駅前地区調査検討事業



担当課 企画課

事業費		360万円
財源	補助金	120万円
	借入	
	使用料等	
	市	240万円

ラオカヤビルを中心とする駅前地区のあり方を総合的に検討するため、調査を行います。

## 住宅リフォーム助成事業



担当課 都市計画課

事業費		700万円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	700万円

住環境の改善や、小規模住宅関連業者に対する経済対策として、住宅のリフォームに要する経費の一部を助成します。また、平成27年度も、「おかぼんポイント」との選択制とし、市内商店等の利用促進、活性化を図るほか、新たに「空き家リフォーム」助成を追加し、空き家の有効活用等を推進します。

## 地域幹線道路整備事業



担当課 都市計画課

事業費		6,390万円
財源	補助金	
	借入	5,670万円
	使用料等	
	市	720万円

県が行う岡谷川岸線拡幅事業と田中線拡幅事業の2街路について、地元負担金を負担し、地域幹線道路の整備を促進します。

【岡谷川岸線】

待張川交差点～川岸小学校(400m)

【田中線】

湖畔若宮地区(320m)

## 橋梁長寿命化修繕事業



担当課 土木課

事業費		2,000万円
財源	補助金	1,100万円
	借入	810万円
	使用料等	
	市	90万円

橋梁長寿命化修繕計画に基づき、老朽化した橋梁の計画的かつ予防的な維持修繕に取り組みます。平成27年度は三沢跨道橋の実施設計と、岡谷駅歩道橋の改修工事を行います。

## 【新規】橋梁定期点検事業



担当課 土木課

事業費		600万円
財源	補助金	330万円
	借入	
	使用料等	
	市	270万円

道路法の改正に伴い、5年に1回の頻度を基本に点検調査が義務付けられたことから、市が管理する199橋の点検を計画的に進めます。

平成27年度は橋原跨線人道橋と洩矢跨線人道橋の定期点検を行います。

## 【新規】岡谷市営住宅ストック総合活用計画・長寿命化計画見直し事業

担当課 都市計画課



事業費		300万円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	300万円
	市	

少子高齢化や人口、世帯数の減少など、社会情勢の変化に対応するため、平成22年度に策定した岡谷市営住宅ストック総合活用計画及び長寿命化計画について、各種予想数値の検証などによる整備方針の見直しを進めるなど、今後の市営住宅の役割、あり方について総合的に見直し行います。



道路などの交通網の整備は、普段の生活ばかりでなく、地域経済や地域間交流を支える重要な社会基盤です。市民のみなさまの要望も伺いながら、生活道路を含めた、きめ細かな整備を進めていきます。



平成27年度は、第4次岡谷市総合計画後期基本計画の2年目となり、これまで、新病院建設事業や新消防庁舎建設事業などの6つの重要施策に全力で臨み、着実にその進展を図ってきました。こうした成果を踏まえ、「次世代への礎を確固たるものにする年」として位置づけ、「みんなが元気に輝くたくましいまち岡谷」の実現に向けて、次のような事業も展開し、総合計画の着実な推進を図ります。

### 【新規】社会保障・税番号制度 (マイナンバー)付番交付事業



		担当課	市民生活課
財源	事業費		2,041万3千円
	補助金		1,985万3千円
	借入		
	使用料等		
	市		56万円

社会保障・税番号制度関連4法の公布により、複数の行政機関に存在する特定の個人情報を一元化する基盤を整備し、社会保障等の透明性を高め、利便性の高い社会を実現するため、システムの改修などを行うほか、オンラインでの本人確認手段として必要な番号付番及びマイナンバーカードの交付を行います。

### 【新規】ふるさと寄附金 寄附促進事業



		担当課	企画課
財源	事業費		113万6千円
	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市		113万6千円

市内企業や商業者などの協力により、ふるさと納税で寄附された方へ岡谷市の特産品を贈呈し、市内企業の活性化とふるさと納税の促進を図ります。

### 【新規】新行財政改革プラン策定事業



		担当課	企画課
財源	事業費		26万3千円
	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市		26万3千円

平成18年度にスタートした現在のプラン(10か年)が平成27年度で終了することから、新たな「行財政改革プラン」を策定し、更なる行財政改革に取り組みます。

### 【新規】公共施設等 総合管理計画策定事業



		担当課	企画課
財源	事業費		28万7千円
	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市		28万7千円

公共施設の更新、統廃合、長寿命化など、長期的な視点により財政負担を軽減・平準化するために、総合的かつ計画的な管理に対する基本方針を定めた「公共施設等総合管理計画」を策定します。

# まち・ひと・しごと創生に向け動きだしています。



2008年に始まった人口減少は、今後加速度的に進むことが予想され、特に地方においては、人口流出や少子高齢化による地域経済の縮小・衰退に直面しており、人口減少の克服と魅力ある地方の創生は喫緊の課題となっています。こうした課題に対し、岡谷市では国と歩調を併せて、安心して生活を営み、子どもを産み育てられる社会環境を作り出すことによって、活力にあふれた地方の創生を目指すため、まち・ひと・しごと創生に向け動き出しています。

## 【まち・ひと・しごと創生の全体像】

3つの視点

若い世代の  
就労・結婚・子育て  
の希望の実現

「東京一極集中」  
の歯止め

地域の特性に  
即した地域課題  
の解決

「しごと」と「ひと」の好循環を実現するための、国の4つの目標

- (1) 地方における安定的な雇用を創出
- (2) 地方への新しいひとの流れをつくる
- (3) 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- (4) 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する。



## 魅力あふれる地方の創生のため

### ○平成27年度岡谷市は・・・

#### ・岡谷市人口ビジョンの策定 (2060年までの展望)

人口の現状を分析し、今後目指すべき将来の方向と人口の将来展望を提示します。

#### ・岡谷市総合戦略の策定 (平成31年度までの5年間)

「岡谷市人口ビジョン」を踏まえた上で、政策分野ごとに岡谷市の実情に応じた、戦略の基本目標を設定します。また、具体的な施策や、数値目標を設定します。

#### ・国の「地域活性化・地域住民生活等緊急支援のための交付金」を活用し、平成27年度に下記事業を実施。

※平成26年度補正予算対応

- ・岡谷市版「まち・ひと・しごと創生総合戦略」等策定事業 1,100万円
- ・岡谷ブランドマネジメント事業 708万円
- ・シルク岡谷情報発信事業 630万円
- ・出会いの場創出支援事業 120万円
- ・岡谷市ひと・しごと総合相談事業 610万円
- ・新技術・新製品等開発企業応援事業 1,490万円
- ・創業者総合支援事業 410万円
- ・創業のまち岡谷実現事業 150万円
- ・移住・交流産業振興事業 415万円
- ・信州シルクロード連携事業 45万9千円
- ・岡谷プレミアム商品券発行事業 7,900万円

# 「岡谷市」のあれこれ（岡谷市の基礎知識）

Q 岡谷市っていつから市になったの？



A. 岡谷市制が施行されたのは、昭和11年4月1日です。  
岡谷市の前身である平野村の当時の人口は、約54,000人で、日本最大の村でした。また、のちに合併する湊、川岸、長地村を合わせると約76,600人になりました。ちなみに岡谷市は、長野県内において、長野市、松本市、上田市、について4番目に市制が施行されています。

いまいごろう  
なお、岡谷市の初代の市長は、「今井梧楼」さんで私で8代目となります。

Q 岡谷市の面積はどれくらい？

A. 岡谷市の面積は85.19km<sup>2</sup>です。

長野県全77市町村において、面積ランキング1位は、松本市(978.77km<sup>2</sup>)で岡谷市は48位となっています。ちなみに岡谷市は、長野県19市の中で最も面積が小さい市となっています。

また、岡谷市の標高は、市役所で779.2mです。なお、一番低いところは、諏訪湖で759.3m、一番高いところで鉢伏山頂で1,928.5mとなっており、標高差はなんと1,169.2mもあることとなります。

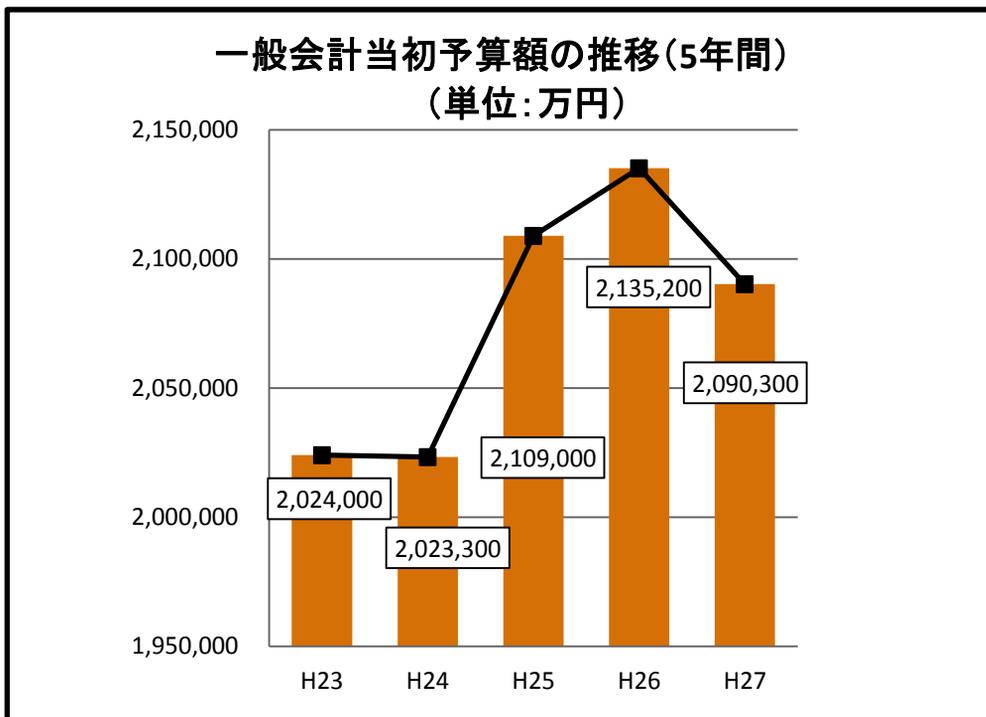
Q 岡谷市の姉妹都市はどこですか？

A. 岡谷市の姉妹都市は、群馬県富岡市、岡山県玉野市、静岡県東伊豆町、アメリカ合衆国マウント・プレザント市です。平成27年度にはマウント・プレザント市との姉妹都市提携50周年を迎えます。

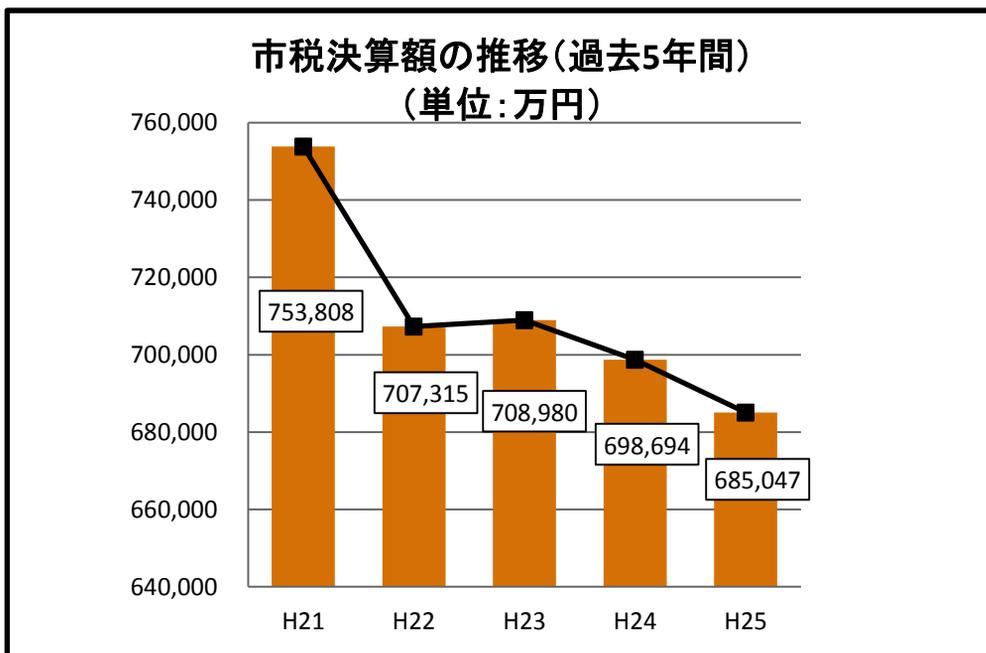
<提携年月日>

群馬県富岡市	(S47.10.15)	岡山県玉野市	(S55.10.1)
静岡県東伊豆町	(S60.3.2)	マウント・プレザント市	(S40.6.14)



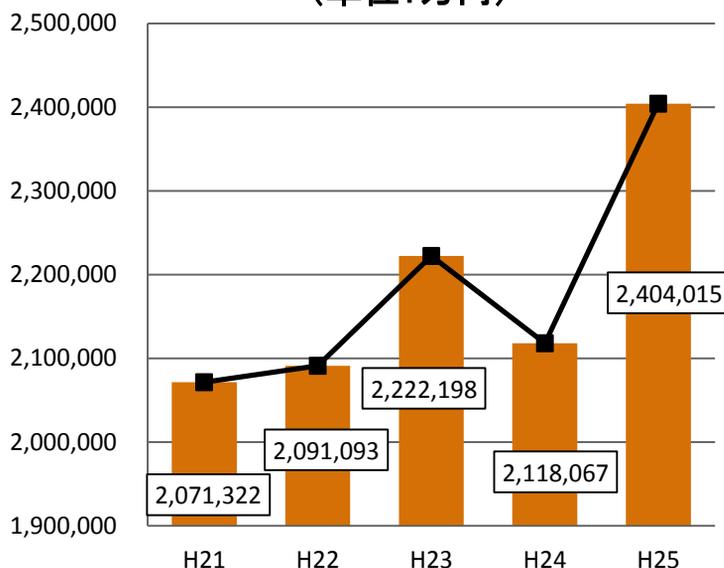


平成27年度の一般会計当初予算は、209億300万円で前年度に比べ減少していますが、平成26年度は約9億円程度の市債の借り換えなど、臨時的な経費が含まれていることから、これらの特殊要因を除いた実質的な予算規模では、教育費における学校施設の耐震改修事業や統合施設整備事業などに伴い、約4億5,000万円程度増加しています。

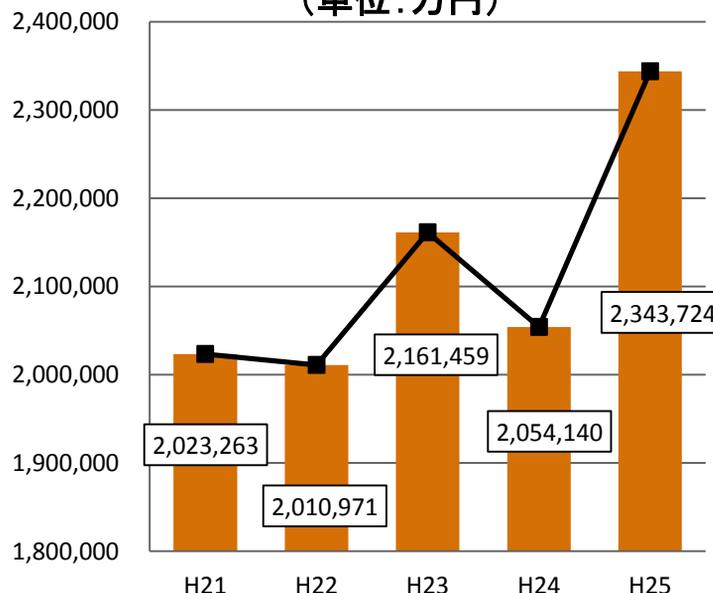


市民のみなさまや事業所などから納められた市税収入の推移です。平成20年度以降についてはリーマンショックの影響により景気は大きく低迷し、その結果、市税収入も大きく落ち込んでいます。平成24年度は、昭和63年度以来に収入額が70億円を下回ることとなりましたが、平成25年度はさらに減少しており、引き続き厳しい状況となりました。

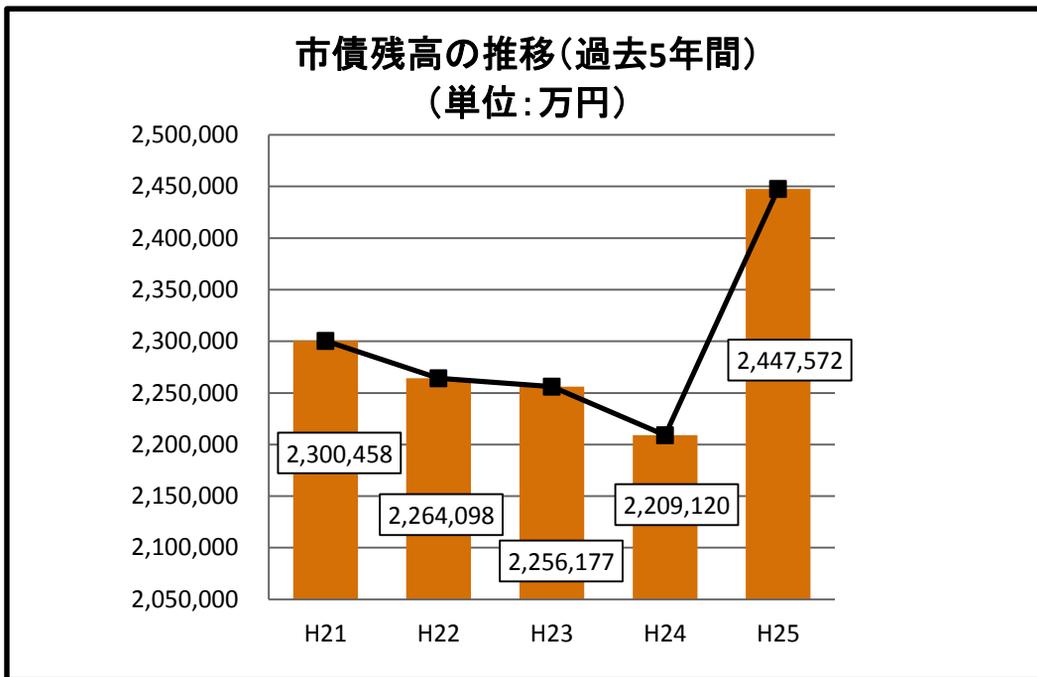
一般会計歳入決算額の推移(過去5年間)  
(単位:万円)



一般会計歳出決算額の推移(過去5年間)  
(単位:万円)

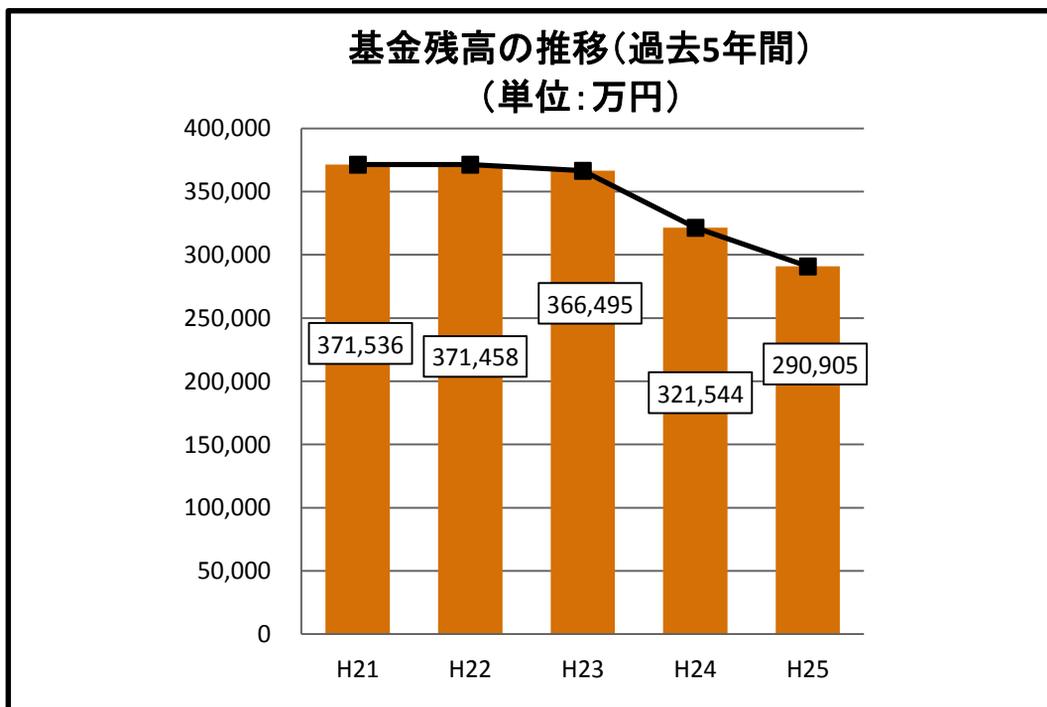


その年度の市の収入である歳入と、支出である歳出に分けて計画を立てたものが「予算」ですが、年度が終わったあとに、その年度途中の補正予算を含め、どのような収入があって、どのようなことにどのくらいのお金が使われたかを結果として示すものが「決算」です。平成25年度は厳しい財政事情のなか、国・県等の補助制度を有効に活用し、積極的な事業を展開するとともに、財政健全化や有利な財政措置を受けるため、岡谷市土地開発公社の業務一部廃止に伴う臨時的な経費のほか、新病院建設事業に対する負担などを行った結果、歳入歳出ともに230億円を超える決算となりました。



市の借金である市債の残高の推移です。

平成25年度は岡谷市土地開発公社の抜本的改革に伴う第三セクター等改革推進債や、病院整備事業出資債などにより、現在高は増加していますが、いずれも財政健全化や有利な財政措置を受けるための特例的な借入による影響です。今後も中長期的な財政運営を見据え将来負担の軽減が図られるよう努めます。

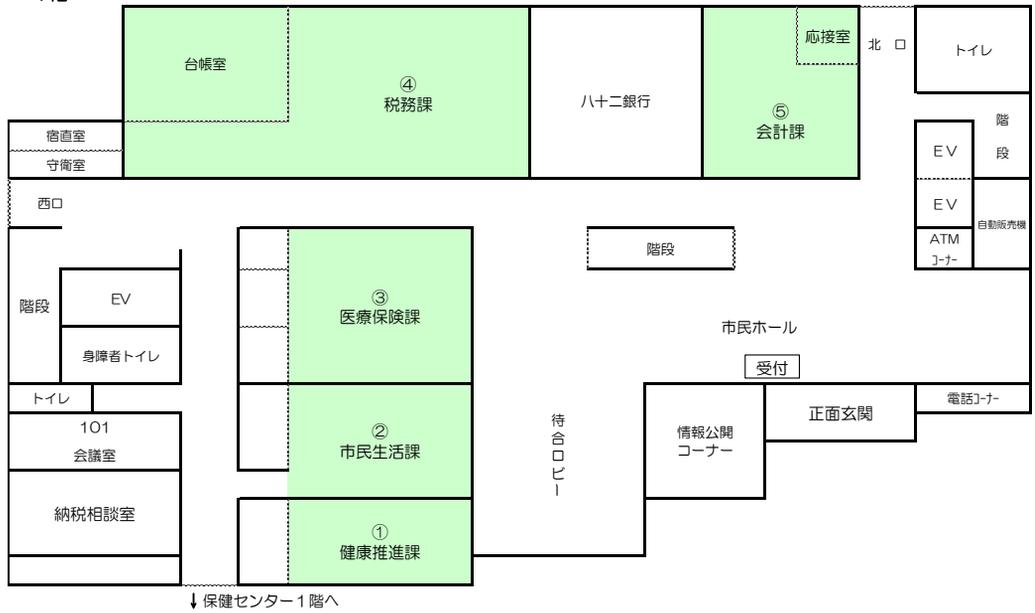


市の貯金である基金の残高の推移です。

大型事業の実施のほか、平成18年度の災害対応などに要する財源不足を補うために取崩しを行ってきました。近年は、景気の低迷などの影響に対応するため、取崩し行った結果、残高が減少し続けています。今後は、基金に頼らない財政構造への転換を図るとともに、基金の積み増しを行っていきます。

# 組織・窓口のご案内

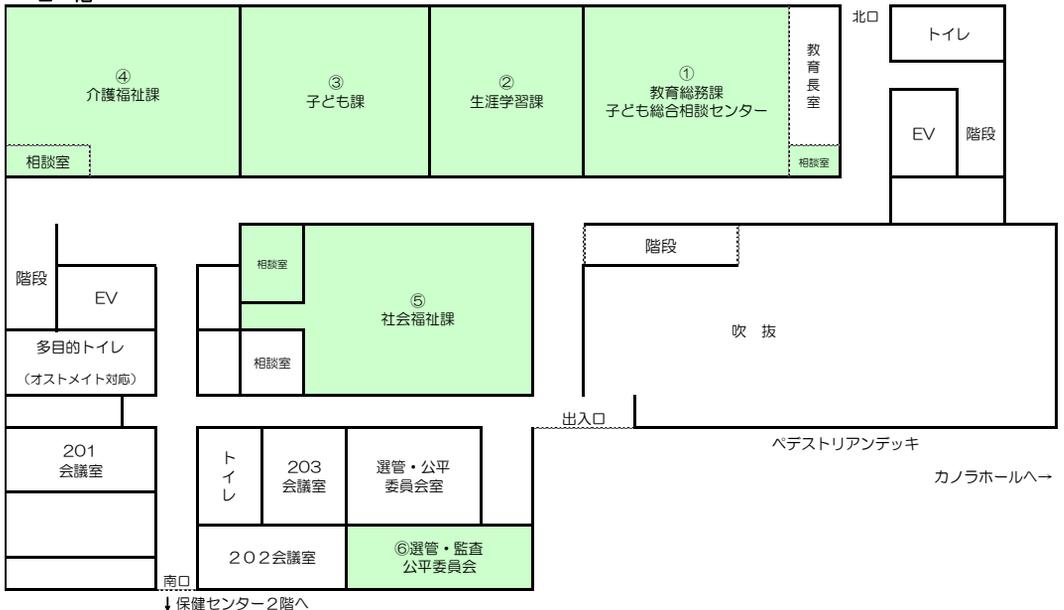
## 1階



↓保健センター1階へ

- |        |                                 |
|--------|---------------------------------|
| ①健康推進課 | 健康の増進、感染症予防、健康教育・健康相談、母子保健指導ほか  |
| ②市民生活課 | 戸籍、住民、印鑑の登録・公証、国民年金、安全衛生、内山霊園ほか |
| ③医療保険課 | 国民健康保険事業、後期高齢者医療事業、福祉医療費の支給ほか   |
| ④税務課   | 市民税・軽自動車税、固定資産税等の賦課・徴収、税の証明ほか   |
| ⑤会計課   | 公金の出納・管理、決算の調整ほか                |

## 2階

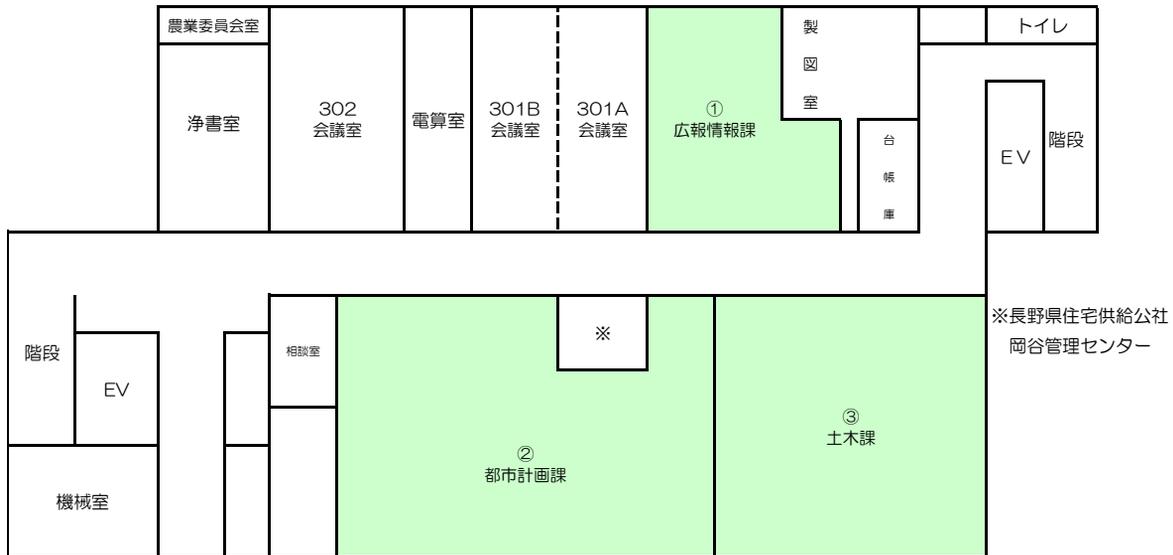


↓保健センター2階へ

- |              |                                   |
|--------------|-----------------------------------|
| ①教育総務課       | 教育委員会の施策の企画・調整、小中学校の管理運営、施設整備ほか   |
| ②生涯学習課       | 生涯学習の推進、社会教育の振興、学童クラブの管理運営ほか      |
| ③子ども課        | 児童手当、家庭児童相談、保育所の運営等、幼稚園に関することほか   |
| ④介護福祉課       | 介護保険の申請受付、訪問調査、介護予防ケアマネジメントほか     |
| ⑤社会福祉課       | 社会福祉対策、障がい福祉、生活保護、児童扶養手当、諏訪湖ハイツほか |
| ⑥選管・監査・公平委員会 | 選挙、市の財務監査、職員に対する不利益処分の審査ほか        |

## 組織・窓口のご案内

### 3 階



① 広報情報課

広報おかやの発行、シルキーチャンネル、区長会、統計調査ほか

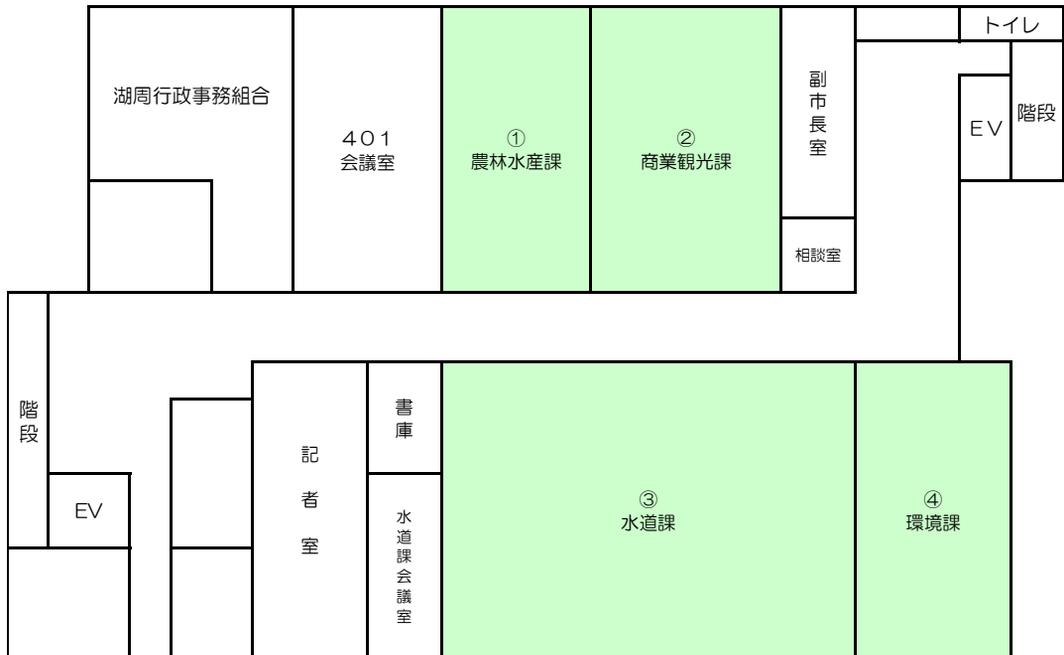
② 都市計画課

都市計画の策定・決定、都市計画街路事業、市営住宅管理ほか

③ 土木課

道路、水路等の新設・改良、維持・補修工事、その他除雪業務ほか

### 4 階



① 農林水産課

農林業・水産業の振興、農林業の基盤整備、市有林及び分収林事業ほか

② 商業観光課

商業・サービス業の支援、シルキーバスなどの運行、観光振興ほか

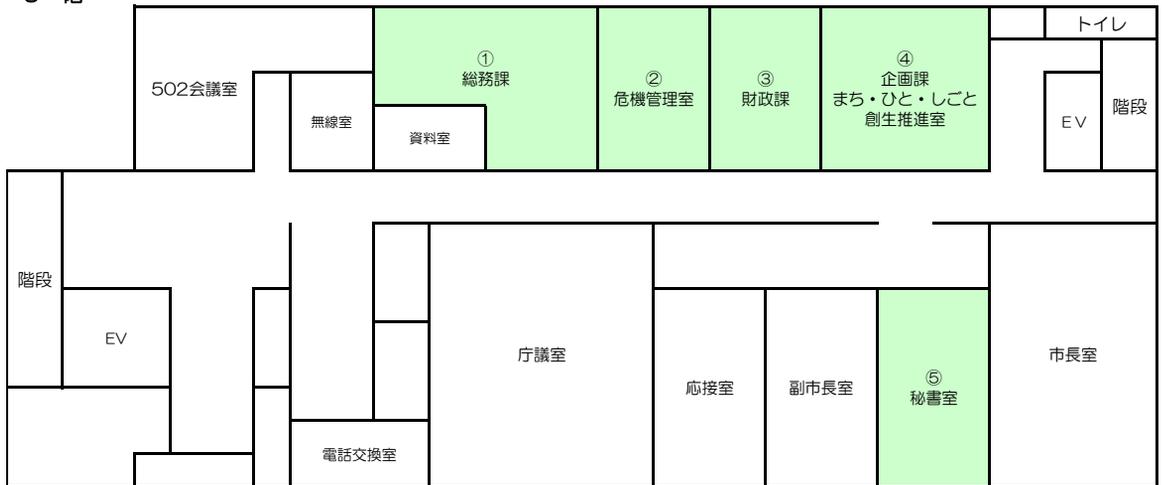
③ 水道課

水道事業、下水道事業、温泉事業の運営ほか

④ 環境課

清掃事業やごみの収集、廃棄物の資源化、公害、自然保護ほか

5 階



- ①総務課 市役所庁舎の管理、職員の人事・給与、職員研修に関する業務ほか
- ②危機管理室 防災及び災害対策の総合連絡調整ほか
- ③財政課 予算の編成・執行管理、建設工事等の入札、財産管理ほか
- ④企画課 総合計画、主要事業の企画・調整、総合教育会議、新病院建設、広域行政、行政改革、男女共同参画など
- ④まち・ひと・しごと創生推進室 総合戦略の策定・進行管理、人口ビジョンの策定ほか
- ⑤秘書室 秘書・渉外業務、褒章、表彰、姉妹都市交流に関する業務ほか

7 階



- ①議会事務局 議会の本会議や各種委員会の運営、会議録の作成等議会に関する業務ほか

## その他の出先機関

支所	<p>●湊・川岸・長地に各支所を設け、戸籍・住民票・印鑑証明などの諸証明書の発行、市税や上下水道料金等の収納事務などの業務を行っています。福祉タクシー利用券の販売、温泉メタルの販売、長野県交通災害共済加入の受付も行っていきますのでお気軽にお越しください。</p> <p>営業時間：午前8時30分～午後5時15分 休日：土曜・日曜・祝日・年末年始（12月29日から1月3日まで）</p>
消防課 （諏訪広域 岡谷消防署内）	<p>●火災予防の推進、消防団の充実や防火・防災協力団体の育成、消防水利、消防施設、消防体制の充実強化に関する業務を行っています。</p> <p>●地域を守る消防団員を随時募集しています。お問い合わせは消防課（22-0119）まで。</p>
岡谷駅前出張所	<p>●戸籍・住民票・印鑑証明などの証明書の発行、印鑑登録、戸籍届書の預かり、埋火葬の許可、市税等の収納、福祉タクシー利用券の販売、長野県交通災害共済加入の受付などの業務を行っています。</p> <p>お気軽にお越しください。</p> <p>・営業時間 平日 午前10時～午後7時 土日祝日 午前10時～午後5時</p> <p>・定休日 毎週火曜日 年末年始（12月29日から1月3日まで）</p>
工業振興課	<p>●産業施策の全般を担当する「産業政策担当」と、工業の振興を担当する「工業支援担当」、雇用対策や人材活用の支援を担当する「雇用対策担当」に見直しました。産業政策担当は、工業等の活性化・高度化・近代化支援や企業誘致、移住促進などを行い、工業支援担当は、中小企業の技術振興対策、産学官金連携の推進、中小企業金融対策、受注機会の確保などを行います。また、雇用対策担当は、雇用促進対策、人材の育成、勤労者福祉の充実などを行います。</p> <p>●テクノプラザおかや 工業振興の拠点施設として、各種相談業務等を行っています。</p> <p>開館時間 平日：午前8時30分～午後9時30分 土日：午前8時30分～午後5時30分</p> <p>休館日 国民の休日及び年末年始（12月29日から1月3日まで）</p>
スポーツ振興課	<p>●生涯を通じて学び、豊かな心を育むまちの実現に向けて、スポーツの普及や指導に関する事、各種スポーツ大会の計画や運営、市民の体力づくりに関する業務を行っています。</p> <p>●関係施設 市民総合体育館、庭球場、水泳プール、市営岡谷球場、川岸スポーツ広場、湖畔広場、やまびこ国際スケートセンター</p>
市立岡谷図書館	<p>●図書及び視聴覚等の資料を収集、整備、保存して、幼児から成人に至るまで広く市民の利用に供し、その文化、教養、娯楽、調査研究、情報等の要求に資するとともに、諏訪地域図書館情報ネットワークシステムを活用する等、他機関との連携を密にしながら、市民の生涯学習の拠点としての図書館サービスの向上に努めています。</p> <p>開館時間：午前10時～午後7時 休館日：毎週月曜日、国民の祝日の翌日、毎月最終の金曜日、年末年始（12月29日から1月3日まで）、蔵書整理期間</p>

各公共施設の空き状況・ご予約は、それぞれの施設へ  
電話にてご連絡いただくか、公共施設予約システムをご利用ください。  
公共施設予約システム … <http://www.pf489.com/okaya/Web/>



## その他の出先機関

<p>岡谷蚕糸博物館 (シルクファクト おかや) ブランド推進室</p>	<p>●岡谷蚕糸博物館は、(独)農業生物資源研究所生活資源開発ユニットの旧施設を改装し、平成26年8月1日に移転、リニューアルオープンしました。館内に(株)宮坂製糸所を併設し、博物館の愛称を工場の(factory)のイメージとシルクの真実(fact)を伝えたいという意味を込め「シルクファクトおかや」とし、シルクの世界を五感で感じることのできる世界的にも類まれな博物館として生まれ変わりました。先人の成し遂げた偉業に学ぶ、ものづくり精神と新たなシルク文化を発信していきます。</p> <p>【開館時間】 午前9時～午後5時 ※宮坂製糸所、まゆちゃん工房 午前9時～正午、午後1時～午後4時</p> <p>【休館日】 毎週水曜日、国民の祝日の翌日 年末年始(12月29日から1月3日まで)</p> <p>●ブランド推進室は、今年度から産業振興部の組織となり、岡谷ブランドの拠点施設となる蚕糸博物館を中心に、さまざまな地域資源を活用したまちづくりを推進しています。また、武井武雄作品を岡谷ブランドとして活かし、「童画のまち岡谷」のPRに積極的に取り組んでいます。</p>
<p>美術考古館</p>	<p>●美術考古館には、郷土作家の絵画、彫刻、工芸、書などの展示や考古資料として市内各所から出土した縄文時代から古墳時代に至るまでの土器・石器などを展示しています。</p> <p>昭和45年に市立岡谷蚕糸博物館に併設して誕生し、その後40有余年、多くの方々にご利用いただきましたが、郷土に根ざす美術考古館として、平成25年11月童画館通りに移転オープンし、「文化を核にしたまちづくり」を推進しています。</p> <p>【開館時間】 午前10時～午後7時</p> <p>【休館日】 毎週水曜日、国民の祝日の翌日 年末年始(12月29日から1月3日まで)</p>
<p>公民館</p>	<p>●主に青少年及び成人に対して行われる体育及びレクリエーション活動などの組織的な教育活動の場として、湊、川岸、長地に公民館を設置しています。</p> <p>【開館時間】 平日 午前8時30分～午後9時30分 土日 午前8時30分～午後5時</p> <p>【休館日】 国民の祝日及び年末年始(12月29日から1月3日まで)</p>
<p>生涯学習活動 センター</p>	<p>●生涯学習館(カルチャーセンター)</p> <p>【対象者】 だれもが集い学べる場です。どんな団体でも利用できます。</p> <p>【料金】 お貸しする部屋の大きさなどで異なります。</p> <p>【開館時間】 午前9時～午後9時30分</p> <p>【休館日】 毎月第2火曜日及び年末年始(12月29日から1月3日まで)</p> <p>●子育て支援館(こどものくに)</p> <p>【対象者】 0歳～3歳を中心とした子どもとその保護者、子育て中の方。</p> <p>【料金】 年に1回の利用者登録時に200円。 登録後は無料でご利用いただけます。</p> <p>【開館時間】 午前9時30分～午後5時30分</p> <p>【休館日】 毎月第2火曜日及び年末年始(12月29日から1月3日まで)</p>
<p>看護専門学校</p>	<p>●地域医療や福祉の維持向上のため、平成26年度から全日制2年課程の看護専門学校として運営をしています。</p> <p>【授業時間】 午前9時～午後4時25分(月～金)/臨地実習</p> <p>【修業年限】 全日制2年、【定員】 1学年30名</p> <p>【受験資格】 准看護師の免許を受けた者で、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 中学校を卒業し、3年以上看護業務に従事している者</li> <li>② 高校を卒業又は高校を卒業している者と同等以上の学力があると認められている者</li> </ol>

## 組織・窓口のご案内

岡谷市関係施設一覧表

名称	電話番号	住所	名称	電話番号	住所
岡谷市役所	23-4811	幸町8-1	小口保育園	22-2489	銀座1-4-18
湊支所・公民館	22-2300	湊3-8-6	今井保育園	22-2935	長地6189-1
川岸支所・公民館	23-2200	川岸中3-1-29	あやめ保育園	22-2680	湖畔1-10-3
長地支所・公民館	27-8080	長地柴宮2-15-26	川岸保育園	22-3829	川岸中2-7-14
岡谷駅前出張所	21-7110	中央町1-1-1	夏明保育園	22-3861	川岸西1-18-16
諏訪広域消防岡谷消防署	22-0119	加茂町1-2-6	成田保育園	22-2464	成田町2-10-6
岡谷市民病院	23-8000	本町4-11-33	みなと保育園	22-3566	湊3-6-50
看護専門学校	23-5030	2413-1	長地保育園	27-4194	長地鎮1-7-29
湖北火葬場「湖風苑」	22-2014	長地片間町1-5-28	若草保育園	22-4038	加茂町3-8-28
内山霊園	22-2272	4769-205	西堀保育園	22-7670	堀ノ内1-6-4
勤労青少年ホーム	23-2201	田中町3-7-28	東堀保育園	27-9366	長地御所2-3-1
勤労会館			神明保育園	22-4555	神明町4-4-11
塩嶺閣	22-3724	1723-79	横川保育園	28-1180	長地出早3-4-16
図書館	22-2031	本町4-1-39	つるみね保育園	22-2911	川岸上3-14-13
岡谷蚕糸博物館	23-3489	郷田1-4-8	神明小学校	22-2243	神明町1-9-40
ブランド推進室			岡谷小学校	22-2210	山手町2-1-1
美術考古館	22-5854	中央町1-9-8	小井川小学校	22-2234	東銀座1-1-4
旧林家住宅	22-2330	御倉町2-20	田中小学校	22-2425	田中町3-5-17
旧渡辺家住宅	26-7545	長地柴宮3-8-40	湊小学校	22-2728	湊3-6-1
塩嶺野外活動センター	23-8028	10016-1	川岸小学校	22-2663	川岸中1-1-2
市民総合体育館(スポーツ振興課・水泳プール・庭球場)	22-8800	南宮3-2-1	長地小学校	27-8792	長地源1-1-3
			上の原小学校	28-1187	長地出早2-6-1
市営岡谷球場	22-2893	神明町1-1-1	岡谷北部中学校	22-3203	赤羽2-1-24
鳥居平やまびこ公園	22-6313	4769-14	岡谷南部中学校	22-3243	湊2-1-8
ローラースケート	23-9451		岡谷東部中学校	27-8644	長地柴宮1-9-13
やまびこ国際スケートセンター	24-5210		岡谷西部中学校	22-3461	川岸中1-1-1
カノラホール	24-1300		幸町8-1	生涯学習活動センター	
ロマネット	27-6080	長地権現町4-1-24	子育て支援館こどものくに	24-8403	中央町1-11-1
イルフ童画館	24-3319	中央町2-2-1	生涯学習館	24-8404	
テクノプラザおかや	21-7000	本町1-1-1	まゆみ園	22-1307	郷田2-1-55
工業振興課			駅前自家用車整理場	24-5258	本町1-1
太鼓道場	22-6663	成田町1-8-25	駅前広場自転車駐車場		
諏訪湖ハイツ	24-2290	長地権現町4-11-50	湖北衛生センター	41-2322	辰野町大字辰野2520





作成：岡谷市総務部財政課

ご意見等ありましたら、お寄せください。

電話 0266-23-4811

FAX 0266-24-0689

E-mail [zaisei@city.okaya.lg.jp](mailto:zaisei@city.okaya.lg.jp)